

風疹抗体検査・ワクチンについて

先天性風疹症候群(CRS)について

妊娠初期に妊婦が罹患することにより、児に難聴、白内障、心臓構造異常などの障害が発生します。

特に妊娠4～5週頃の感染がある場合には、50%以上の危険があります。

妊娠20週以降に感染した場合は殆ど問題はありません。

風疹抗体検査について

抗体無しあるいは、抗体価が低い場合には、感染する危険がありますのでワクチン接種の必要があります。抗体価が高値の方に対しては、二次検査として精密検査をする必要があります。

特に妊娠を希望されている方は、ご夫婦で検査又はワクチン接種をすることが重要です。 ワクチン接種を受けられた女性は、2か月間の避妊を原則とします。

ワクチンによる免疫は徐々に低下しますし、1回の接種でうまく免疫が付かないケースもあります。その為、ワクチン接種1回以下の方は抗体検査を行い、低い場合には再度ワクチン接種をお勧めします。

料金

風疹抗体検査・・・5,500円 *精密検査は別途料金がかかります

風疹ワクチン・・・5,500円

麻疹風疹ワクチン(MRワクチン)・・・11,000円